



# やまな

袋井市立山名小学校  
学校だより No.14  
令和3年12月23日発行

今学期も、保護者や地域の皆様には多大な御支援・御協力をいただいたことに深く感謝しております。明日からは、いよいよ子どもたちが待ちかねていた冬休みに入ります。オミクロン株の広がりが心配されますが、家族とのふれ合いを深め、より充実した13日間となることを祈っています。これから、ますます寒さが厳しくなりますが、どうぞ健康に留意されて、よいお年をお迎えください。

## 【12/23 2学期終業式 高橋校長の話より】

今日で82日間の2学期が終わり、13日間の冬休みが始まります。

初めに、2学期に見つけた「きらりと輝いた山名っ子」を紹介します。

1つ目は、運動会で熱心に自分の役割を果たした6年生の皆さんです。今年の運動会も学年団毎に競技や演技をする形でした。6年生は、委員会毎に分担して仕事をしたり、下級生を精一杯に応援したりしました。6年生の皆さんの働きで、素晴らしい運動会となりました。

2つ目は、皆さんがタブレットを活用する姿です。令和2年度の3学期から一人1台のタブレットの活用が始まりました。1年が過ぎようとしています。「どうなるだろう。」と初めは心配なこともありましたが、使い方の約束を守って活用し、授業で使いこなしている姿が見られるようになりました。家庭学習での活用やリモートの授業も成功させました。素晴らしい上達だと感じています。これからも、新しいことをどんどん覚えて、自分の学習に役立てていきましょう。

その他にも、一人一人に「きらりと輝く山名っ子」の姿がいくつもあったと思います。終業式にあたって、自分の輝いた姿をよく思い出してみてください。

次は輝いた姿とは反対の失敗の話をしてします。私の今年の1番の失敗は、6月にあったPTA資源回収の延期を金曜に決めてしまい、お家の方、地域の皆さん、先生方を混乱させてしまったことです。それは、手順をしっかり守らなかったことが原因でした。手順では、土曜日に決めることになっていましたが、天気予報を見て金曜日に決めてしまいました。天気予報が変わって日曜日に雨が降らなくなり、何で資源回収をやらないのだろうかということになってしまいました。改めて、手順通り進めなくてはならないと反省しました。

テストで100点をとることや競走で1位になることは、もちろん価値のあることです。でも、テストの90点、80点、70点、競走の2位、3位、4位も、その結果を受け入れ、次にどうするかを考え、実行に移すことができれば、100点や1位と同じくらいの価値が生まれます。

この冬休みは、新しい1年や3学期に何を頑張るかを考える時期です。自分の輝いた姿やうまくいかなかったことを振り返り、新しい目標を立ててほしいと思います。

## 【5、6年生 メディア講座】

5年生は17日(金)、6年生は21日(火)に、NPO浜松こどもメディアリテラシー研究所の長澤先生をお迎えしてメディアについて学習しました。講座のタイトルは「ネット・ゲーム・SNSの特性を知って、自分の生活を大切にしたい使い方考えよう！」です。

まず、インターネットについて振り返りました。

○良いところ

- ・遠くに離れている人と電話や会議ができる。
- ・店に行かなくても買い物ができる。
- ・病気の人やお年寄りも人とつながったり、家電を動かしたりでき



る。いつでも、どこでも、自分は動かなくても、情報や物が動く、便利な道具。

#### ○悪いところ

- ・正しいか、間違っているか、本当か、うそか、確かめることが難しい。
- ・一度、インターネットに出たものは、完全には消せないで残っている。
- ・書いた人、写真や動画を載せた人は、だれか分かってしまう。

次に、子どもが関わった、深刻なことに発展した事件について紹介がありました。

小学校 5 年生の女の子がゲームのチャットに、友達と喧嘩をして仲直りの方法を相談したとき、親身になって返信してくれた人のほとんどが、小学生と名乗っていたのに大人で会社員や殺人事件の犯人等だったという話を聞きました。子どもたちから「こわいな。」という声が上がりました。

6 年生の講座では、「『メグさんにあなたの友達のタクミくんの ID 教えて』って言われたら、あなたはどうする」と、子どもたちに尋ね、5 つの中で選ぶように言われました。選択肢は「ID を教える」「教えてほしい理由を聞く」「タクミくんに教えてよいか尋ねる」「無理と言う」「その他」でした。選択肢によっては、「タクミさんになんで教えてしまったの。」って言われるかもしれないし、教えなかったら「メグさんになんで教えてくれないの。」と言われるかもしれない、コミュニケーションの難しさが分かりました。

そして、「インターネットは、私たちの生活をよくするためにつくられた『道具』だが、自分たちの使い方で良くなったり、悪くなったりする。使わなくてもよいときがある。ネットやゲームでも普段の生活でも、しても良いこと、悪いことは同じ。自分も友達も苦しまないように、よく考えて使おう。使い方に迷ったらとりあえず使わないで、大人に相談しよう。」と話されました。

最後に、「ネットやゲームは夢中になるように作られているから、やめられない病気になってしまうことがある。やめたいのにやめられなくて、楽しくなくなってしまう。」と言われました。そうならないための方法として、「自分で時間を計ってみる。家族や友達と動画やゲームの時間について考える。それでもうまくいかなかったら、タイマーをセットする。家族や友達と一緒に終わる。動画は「自動再生ボタン」を切っておく」等の工夫を教えてくださいました。

子どもたちは、授業後、以下のような感想を書いています。

- 改めて、知らない人と関わるのは、少し危険だとわかりました。自分のことは自分で守らなければいけないので、これからも気をつけたいと思います。とても勉強になりました。
- インターネットのことを教えてもらって、改めてインターネットは、誰が見ているかわからないため、怖いなと思いました。自分の今の気持ちは自分しかわからないので、なにかあったら友達や大人に相談したいです。

### 【タブレット持ち帰り・家庭学習での ICT 活用に関するリーフレットの配付】

袋井市からリーフレットが配付されました。家庭学習における ICT の活用について紹介されています。また、情報モラルの育成や健康面への配慮等へのお願いについても掲載しています。ぜひ、御活用ください。

### 【冬休みの緊急連絡】

子どもたちには、安全で楽しい冬休みを過ごしてほしいと願っていますが、万が一、大きな事故や事件、不審者に遭遇したり、入院が必要な重い病気にかかったりしたときには、学校に連絡をお願いします。（事故や事件等は、第一に警察へ連絡してください）

なお、来校や電話連絡は 8：15～16：45 の間にお願いします。閉庁期間(12/29～1/3)は市役所；へ連絡してください。

<山名小・連絡先> 48-6295 <市役所・連絡先 43-2111>